

総会のご案内

関町南北町会令和5年度定期総会を下記のとおり開催致します。決算・予算(案)を添えてご案内申し上げます。

記

日時：5月13日(土) 午後1時30分～

場所：関町地域集会所(関町南4-22-1 5991-0555)

議題：①令和4年度事業報告

②令和4年度決算報告

③会計監査報告

④令和5年度事業計画(案)

⑤令和5年度予算(案)

日頃より町会員の皆さまには町会活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

まちの魅力を探ってみると、過去の文献の発見や出土によって、関町の歴史がひもとかれてきています。昭和に入ってから住宅団地や小学校の建設工事中に遺跡や土器が発見され、縄文時代から人が住んでいたことが分かってきています。土器の出土から石神井川の南側、台地縁辺から低地にかけて集落立地があったとされ、石器時代から縄文時代には人間活動が展開され「ムラ」が出現していました。関町に隣接する西東京市では石神井川流域の拠点的な集落だった下野谷遺跡が発掘され保存されています。関町の遺跡から出土した石鏃(弓矢の矢の先)から、縄文時代にはシカ、イノシシなどの狩りをし、石神井川の水を利用していた生活といえます。石鏃は黒曜石とされ、遠隔地である長野県霧ヶ峰産のものが多く分かっていきます。関町から約200km、1日17時間歩き続けても3日はかかる、どのようにどこを歩いてきたかと縄文人のパワーと技術の高さを感じています。

江戸時代になると江戸城造築のため青梅から石灰を馬で運ぶために青梅街道が出来たといわれ、その街道は今も変わらず地域の中央を東西に延びています。また地域の南側には玉川上水から分水した千川上水が流れ、1696年に江戸北部の生活飲用水路として整備され、

1722年には農業用水として使用されるようになっていきます。江戸時代天明の飢饉直後の1784年作成の関村絵図には堤で用水がせき止められ、田をつくった様子がうかがえます。1806年・1814年の絵図が現存し道や石神井川周辺の用水と田について詳しく書かれています。現在の道と重ねると千川上水から田へ分水していた水路が道となり、江戸時代の農道や参道の一部が今も残っていることが明らかとなっています。また地域の守神として奈良時代に設けられた若宮八幡宮があり、慶長年間(1596～1615年)に関村で村人の氏神となっています。江戸時代に農耕が盛んとなってきたことは井口家が保存してきた関村絵図から読み取れます。井口家は現存し、屋敷林や当時の参道と思われる道も現存していることから江戸時代の人々の生活の様子を見ることができ、昔の人々がどのような知恵を持って地域を変えてきたか学ぶことができます。

戦後、中島飛行場(現武蔵野中央公園)やその関連施設が、集合住宅地や病院へと変わり、都市化が進み、現在では人口密度が高くなっています。また道路の基盤整備が整い、災害においては比較的安全なまちとなり、練馬区内の危険度の高い地域へ消防等が集中する可能性が高いことから、自分たちの町は自分たちで守ると防災会が立ち上がり10年、防災力が向上している地域となっています。

昨年度、子どもを対象とした小学校応援団祭りが、地域の歴史・自然・防災・安全をテーマに地域の人々とのかわりを深めようと、スタンプラリーが提案されました。関町のそこに住む人々の知恵を学ぶために「まち探検」と題して地域内にある縄文遺跡一現在では練馬区教育委員会の看板のみ設置、江戸時代の氏神とした神社周囲のアカ松林、屋敷林、野菜やブルーベリー農園、防災公園、防災井戸など子どもたちに伝えることができました。また防災施設などを通して、子どもや保護者と地域の人々と接する機会をつくることもでき、多世代交流がはじまったといえます。



令和4年度事業報告

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、練馬区の方針に基づき事業の変更や中止を判断しました。

実施した事業は次の通りです。

<親睦・交流事業>

① 町会じゃがいも掘り

7月2日(土) 120世帯参加

② お楽しみ会「落語会」

9月3日(土) 37人参加



③ 5町会輪投げ大会 11月3日(木) 7人参加

<防災支援事業>

④ 防災体験学習会 10月16日(日) 125人参加

⑤ 関小避難拠点防災訓練 2月19日(日)

⑥ きたうら防災公園開設5周年イベント

3月19日(日) 141人参加

⑦ まちかど消火訓練・安否確認訓練

各防災会で実施

<見守り事業>

⑧ 高齢者支援スマホ教室 令和5年1月19日(木)

19人参加

⑨ 防犯パトロール 各防災会で実施

<こども関連事業ほか>

⑩ こども縁日 5月21日(土) 立野地区区民館

プチこども縁日 10月29日(土) 立野地区区民館

⑪ 関小応援団祭り「関町たんけん」スタンプラリー

令和5年1月28日(土) 町会からスタッフ17人参加

⑫ ちびっこ相撲大会、関地区祭は中止

デジタル化

令和4年度より町会役員の連絡についてはLINEを活用しています。町会役員のためのSNS勉強会を都と区の担当者を交えて実施しました。

1回目12/10(土) 3人、2回目1/14(土) 5人参加

町会ホームページへのアクセス数は1万件を超えています。今年1月より町会インスタグラムも開始しています。

町会員の皆様への周知については、掲示板やポスティングのほか、SNSの活用を進めていきます。

スポーツ振興として輪投げクラブの発足

関町南北長寿会の廃止に伴い、町会の中に輪投げクラブを発足しました。

毎月第3金曜日10時から関町地域集会で楽しんでいます。ぜひお越しください。



令和5年度事業計画(案)

各事業は感染防止策を踏まえて実施する方向です。

<親睦・交流事業>

① 町会じゃがいも掘り 6月末

② 夏まつり 8月26日(土)

③ 町会日帰りバス旅行 9月26日(火)

④ 5町会輪投げ 11月3日(金祝日)

⑤ お楽しみ会(フルート演奏会) 11月

<防災支援事業>

⑥ 関町小避難拠点運営連絡会訓練

⑦ 防災体験学習会 10月15日(日)(予定)

⑧ まちかど消火訓練・安否確認訓練 随時

<見守り事業>

⑨ 立野地区区民館こども縁日 5月27日(土)

⑩ 立野地区区民館プチこども縁日 10月14日(土)

⑪ 関町小学校応援団まつり

⑫ ちびっこ相撲大会

⑬ 防犯パトロール 各防災会で随時

<その他の地域行事>

⑭ 関地区祭 10月28日(土)

⑮ サークル発表会 12月2日(土)・3日(日)

立野地区区民館

⑯ 立野寄席 令和6年2月18日(日) 立野地区区民館

⑰ 町会美化活動

町会の公平性はどうあるべきか

町会は任意の団体であり、地域に住む人々のコミュニティとなっています。

我が町会は10年前「町会は何もしてくれない」「行事にはいつも同じ人が参加している」と退会する世帯が増加していましたが、防災活動を進めていくなかで町会員の減少に歯止めをかけ、増加に転じています。

防災は住む人全員を対象としているので、防災会を支援することで町会員に対しても「公平性」が保たれています。ただ町会に入らないほうが得との考えが生ずるのは残念です。

毎年開催していますじゃがいも掘りは約120世帯、約300人が参加しています。昨年、長寿会の廃止に伴い初めて開催したお楽しみ会(落語会)は会場の定員(40人)の参加です。2019年の町会バス旅行は67人の参加でした。お楽しみ会もバス旅行も地域に住む高齢者の楽しみであり、継続が求められています。現在、物価をはじめ光熱費やガソリン代が高騰していますが、事業の推進を検討しています。

関町南北町会令和4年度収支決算・令和5年度収支予算（案）

【収 入】

科 目	内 容	令和4年度		令和5年度	適 用
		予算額	決算額	予算(案)	
会費収入		1,200,000	1,050,582	1,200,000	
東京都助成金	地域の底力助成事業	300,000	396,000	200,000	
練馬区助成金	公設揭示板協力費	330,000	330,000	363,000	
	自治活動推進協力費	180,000	182,200	180,000	
	集団資源回収報奨金	100,000	96,096	100,000	
事業収入	いも掘り申込費	42,000	49,200	48,000	
	バス旅行申込費	0	0	280,000	
受取利息		30	34	30	
その他		0	2,700	0	
収入額合計		2,152,030	2,106,812	2,371,030	
前年度繰越金		3,616,113	3,616,113	3,782,561	
総合計		5,768,143	5,722,925	6,153,591	

【支 出】

科 目		内 容	令和4年度		令和5年度	適 用
			予算額	決算額	予算(案)	
助成事業	東京都地域の底力事業	防災対策普及啓発・スマホ教室（決算）	300,000	446,976	200,000	
	公設揭示板協力費	公設揭示板張替	220,000	220,000	220,000	
	集団資源回収	ペーパー代金	20,000	26,437	30,000	
	小 計 a		540,000	693,413	450,000	小 計
防災・広報	広報誌	町会・防災だより	130,000	127,916	130,000	
	防犯支援事業	石神井防犯協会会費	40,000	40,000	40,000	
	防災支援事業	防災支援・備品整備	240,000	133,427	200,000	
	小 計 b		410,000	301,343	370,000	小 計
社会	社会福祉	赤十字募金、赤い羽根、歳末助合、福祉協議会費	100,000	100,000	100,000	
	関連団体助成	関町南北町防災会助成金、練馬区町会連合会費、関町猫の会	150,000	150,000	180,000	
	小 計 c		250,000	250,000	280,000	小 計
経常費	事業費	いも掘り	120,000	119,995	120,000	
		バス旅行	0	0	430,000	
		お楽しみ会・スポーツ振興等	150,000	118,560	120,000	
		行事分担金・祝い金	90,000	10,000	100,000	
	管理運営費	慶弔費	100,000	72,463	100,000	
		会議費	100,000	107,691	100,000	
		事務用品費	20,000	7,429	20,000	
		通信費・交通費	150,000	84,760	100,000	
		労務費	160,000	167,510	160,000	
		光熱費（電波・防犯カメラ電気使用量）	10,000	7,200	10,000	
		小 計 d		900,000	695,608	1,260,000
防犯カメラ移設費 e				227,000		
支出額合計 a+b+c+d+e		2,100,000	1,940,364	2,587,000		
次年度繰越金		3,668,143	3,782,561	3,566,591		
総合計		5,768,143	5,722,925	6,153,591		

令和4年度関町南北町会の収支決算並びに令和5年度収支予算(案)を上記の通り報告します。

会計 大島 麻弥

会計 赤池由紀子

令和4年度関町南北町会の収支について審査の結果適正であることを確認しました。

監査 角田 全子

監査 小室由紀子

町会からのお知らせ

① 集団回収にご協力ください

町会では古紙・古布の集団回収を行い、その報奨金は様々な地域活動に役立っています。

回収は毎月第4金曜日です

ご自宅の前に出していただければ業者が回収していますので是非ご協力ください。

新聞10Kg以上について、1世帯にトイレットペーパー1つを差し上げています。

② 掲示板について

関町南北町会では、会員のご負担軽減のため、回覧板は廃止しています。

練馬区の情報は毎月1日、11日、21日発行の「ねりま区報」のほか、地域に11箇所ある公設掲示板でもご覧いただけます。

掲示板には、練馬区のほか地区区民館・町会からのお知らせ、イベント情報を毎月掲載しています。

また、重要な案件については各戸配布致します。

③ 成人式を迎える方に

当該年度に成人式を迎える方には、お祝いを差しあげます。班長さんを通してお知らせください。

(団体加入しているマンション会員は対象外です)

④ 弔意について

会員またはその配偶者が亡くなられた場合、弔意として香典(5千円)をお渡ししています。班長さんを通してお知らせください。

(団体加入しているマンション会員は対象外です)

⑤ 殺鼠剤の配布

ネズミの被害でお困りの方に無料で差し上げていますので、野口までご連絡下さい。

ひとこと

町会の運営のしかたが時代に合わないとの声があります。インターネットやSNSで情報共有できる時代であり、個人情報の扱いは変化しています。スタンプラリーに参加した父兄が町会に入会してきています。時代に合った運営方法を模索していかなければと思います。

防災会設立 10年

まち歩きを通し地域の課題は「防災」と決めました。

2013年町会の呼びかけで、当時の町会長のもとに練馬区294番目の区民防災組織として設立しました。

1年後に、町会長が防災会会長を兼務する2枚看板をやめています。防災会が活発化していくなかで①管轄する地域が広い②青梅街道により地域が分断③防災会の協力者増が指摘され、防災会を3分割し現在に至っています。町会傘下の防災会は右に示した通りです。

防災活動の充実を語るために、町会を通して東京都の助成事業を活用しています。その助成総額は200万円を超えています。都・区の助成金や町会防災支援事業により町内にスタンドパイプ消火器材を20基配備しています。



防災会の活動は、スタンドパイプによる「まちかど消火訓練」、安否確認訓練を実施し、地域の団体と年1回防災体験学習会を秋に開催し、新たなコミュニティ活動が根付いています。

防災活動、防災訓練への参加をお願いします。

◎関町北2丁目防災会 関町北2丁目区域を対象

会長 梶秀樹

拠点 関町北2-25区営住宅地内

倉庫 2箇所 区営住宅地・練馬平和会館北側

◎わかば公園防災会 関町南4丁目「東」側区域を対象

会長 渡辺澄子 (初代野口渉、2代鈴木康正、3代中村光房)

拠点 関町南4-12わかば児童公園

倉庫 2箇所 わかば児童公園・慈雲堂病院

◎北裏防災会 関町南4丁目「西」側区域を対象

会長 赤池武志 (初代玉井誠、2代吹谷芳郎)

拠点 関町地域集会所・きたうら防災公園

倉庫 3箇所 関町地域集会所・きたうら防災公園
・さんかく公園

町会区域内には、都営関町南4丁目第2アパート自治会防災会、武蔵野グリーンタウン管理組合などの防災組織もあります。

(敬称略)